



スクールリポート

▶ 学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「親子学級(地引き網)」 地域で育つ子ども

六連小学校



● 船を出す網元の方たち



● 親子で網を引く様子

六連小学校は、5月に浜田海岸で親子学級で地引き網を開催しました。当日は、少し波が荒く、網元さんも船を出すか迷っていましたが、子どもたちが楽しみにしている地引き網ということで、頑張って船を出してくれました。船が出たのを見送った後は、親子で海岸清掃を行いました。海岸を使う人のマナーが良いためか、ごみが少なかったです。

清掃後は、網引きです。地区別に左右に分かれ、力を合わせて網を引きました。鱗が銀色にぴちぴちと光り、用意していた桶に入りきれないほどの大漁でした。その後、網元さんから魚の紹介がありました。ヒラメ、スズキ、カマス、アジなど立派な魚がたくさんいて、紹介されるたびに、子どもたちから「おお」「すごい」と歓声が上がりました。そして、PTAの方たちが作ってくれた豚汁とデザートに参加者全員でいただき、取れた魚をみんなで分けて解散となりました。

家庭と学校、地域の人たちみんなが触れ合える地引き網。来年も天候に恵まれ、行うことができるとうれしいです。



「キャベツの栽培」 豊作をめざして

亀山小学校

亀山小学校区は、全国でも有名なキャベツ産地です。子どもたちの中にも、キャベツの栽培に関わっている家庭の子がたくさんいます。学校でも、PTAの協力を得て、栽培を行っています。9月に苗を植え、2月の上旬に収穫をします。収穫までに子どもたちは、草とりを中心に世話をします。収穫したキャベツは、PTAの方が市場へ持って行ってくれます。昨年度は、収穫時にちょうどキャベツの値が下がったこともあり、収益金は例年に比べると、少し残念な結果になったようです。

キャベツは、学校の近くにある農園「汗の広場」に植えます。今年の秋は雨が多く、畝づくりや苗植えが予定通りに進まず苦労しましたが、PTAの方たちが雨間をぬって手際よく畝を作ってくれました。

さて、いよいよ苗植えです。PTAの方たちが手渡してくれた苗を子どもたちは慎重に扱います。少しでも立派なキャベツができるよう、優しく心を込めて苗を土に植えていきます。一生懸命植えたキャベツは、きっとおいしいに違いありません。来年の2月には大豊作になることを期待して、先日の苗植えを無事終えることができました。



● 大切に大切に(苗植え)



● やったあ!大豊作!(昨年度)